



久保田 長門
議員

有害鳥獣対策について

有害鳥獣対策について

質問

昭和50年頃に50万人を超えていた全国の狩猟免許所持者も現在は20万人を切る状況で、免許所持者の高齢化も進むなど、次世代の育成が大き

な課題となっているが、市の対策は。また、猟友会の駆除活動について市民の理解を深める取り組みはどうか。

市長答弁

狩猟免許所持者の確保については、免許試験手数料を全額補助する等の事業に取り組



古川 昇
議員

認知症対策について

認知症対策について

質問

介護の必要な認知症患者が昨年100万人を突破するなど、その急増が社会問題化している。国は、地域で生活できるような在宅ケアの方向性

を示しているが、認知症の家族会との連携や支援策の充実、地域見守りネットワークの推進はどうか。
また、孤独死が発生する背景や防止対策について伺う。

市長答弁

認知症介護家族の相談会、

んでいるところである。また、猟友会の活動等については広報やホームページで周知を行っているが、より広く理解していただくため、今後も周知を行って行く考えである。

北陸新幹線開通と観光振興について

質問

昨年11月から12月にかけてジオパークの観光を主とした「はとバス」のツアーが実施されたが、その手応えと課題は。

また、新幹線駅周辺整備に

認知症サポーター養成講座、個々の介護相談等で認知症の家族会とは連携を図っており、家族会と意見交換を行いながら支援策の充実も進めていきたい。

地域見守りネットワークについては、今年2月に民間の19事業所と協定を締結したもので、今後もより多くの事業所の方々からご協力いただきながら、きめ細やかな見守りが行われるように取り組んでいきたいと考えている。

孤独死発生の背景については、近所との交流が少ないことなどがあげられ、防止対策と

ついて、新幹線駅の南側の駐車場の料金設定の考え方を伺う。

市長答弁

世界ジオパーク「糸魚川の冬の味覚とふれあい」をテーマに、主に首都圏から208名の参加があり、一定の成果をあげたものと捉えている。今後も魅力的な情報発信に努め、誘客につなげていきたい。

新幹線駅南側に新設する駐車場については、既存駐車場の料金との整合や無断駐車防止の観点から基本的には有料と考えているが、新幹線等の利用

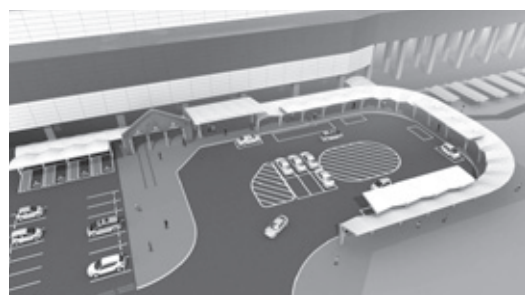
して見守りの強化や日ごろからの近所との繋がり、交流が重要と考えている。

インターネット環境整備について

質問

インターネット端末の小型軽量化が進み、観光施設や駅、ホテル、博物館など、観光客や人が多く集まる施設に高速通信の可能な場所等を整備することは、新幹線開業を間近に控えた本市には重要なことと思うが、市内の環境整備について伺う。

者については無料にする方向で検討している。



糸魚川駅南口駅前広場のイメージパス。駐車場は駅前広場の西側に設置されます。

市長答弁

市内のインターネット環境は、平成22年度に市内のブロードバンド環境の整備を完了したところであるが、今後、県の補助事業等を活用し、文化・観光施設等において無線の高速インターネットを利用できるような場所の整備を検討していきたい。

《その他質問項目》

・市の介護施策について